

管理運営評価シート(令和4年度)

施設名称	荒川地区体育施設(6施設)	評価対象年度	令和 4 年度
指定管理者名	NPO法人サンスマイルあらかわ	所管課	生涯学習 課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	評価者(課長)	平山 祐子

1 令和4年度の実績

(1)事業実績

利用実績	利用者数(6施設):43,904人、スポーツ事業:11事業実施(参加者数2,814人)
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の利用状況を把握し、問題点の改善に努めた。 住民が、安全に楽しく使えるよう環境整備をした。 市民の健康増進に努めた。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (2年度)	前年度 (3年度)	当該年度 (4年度)	合計	備考
収入	指定管理料	48,500	50,610	55,231	154,341	基本協定額: 270,378 千円
	利用料金	1,118	1,338	1,401	3,857	
	事業収入	1,972	2,086	970	5,028	
	自主事業収入	672	474	562	1,708	
	その他	0	0	0	0	
	収入合計 ①	52,262	54,508	58,164	164,934	
支出	人件費	17,481	16,036	17,307	50,824	
	福利厚生費	2,643	2,942	3,549	9,134	
	事務費	1,494	1,676	1,430	4,600	
	管理費	23,131	27,067	28,609	78,807	
	水道光熱費	4,446	5,057	8,226	17,729	
	修繕料	2,193	2,272	1,807	6,272	
	使用料・リース料	1,480	1,324	1,031	3,835	
	手数料・保険料	555	673	719	1,947	
	委託料	14,457	17,741	16,826	49,024	
	事業費	2,746	3,400	2,572	8,718	
	自主事業経費	593	398	297	1,288	
	その他	4,147	3,100	4,162	11,409	
支出合計 ②	52,235	54,619	57,926	164,780		
収支差額(①-②)		27	▲ 111	238	154	

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	○	就労時間、休暇、最低賃金等を遵守し、適切に対応している。
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	◎	○	税務、労務等の内容を理解している。不明な点は地元商工会への相談を常に行い、情報収集につとめている。
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	○	建物が古く、修繕箇所が多いが、都度こまめに職員が巡回し修繕している。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	◎	○	サッカーのクラブチームを設立し、安定的な経営を目指している。
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題
<ul style="list-style-type: none">・グリーンパークあらかわ総合運動公園は、スポーツトラクター等の機械で整備をしているが(指定管理者で購入したものもある)、機械自体が古いものが多く、今後部品などが調達出来ない事態の恐れがあります。今後高価な機械等は設置してただけなのか心配です。・多目的グラウンドの放送設備及び周辺スピーカーが不良のため、利用者への非常時の対応が難しい。また、運動公園という広い施設の特性上、不特定多数の利用があるため安全管理が十分か不安です。
(2) 課題解決に向けた取組
<ul style="list-style-type: none">・スポーツトラクターに関しては、オイル交換等こまめにしている。大きな破損には対応しきれないが、壊れないよう常に整備を心がけている。・運動公園の安全管理面では、街灯や放送設備が一部故障している箇所もあるので、多目的グラウンドの人工芝整備と併せて修繕をお願いしたい。また、公園管理の人員を内部で増やしたいと考えている。(現在は、資金不足で実現はできません)
(3) その他
①利用者からの主な意見や苦情、対応策
今年度から、体育館のリニューアルの計画が始まります。そこで、ほとんどの苦情は解決できると思います。
②その他

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価
令和4年度は、災害にあい肉体的にも、精神的にも打撃が大きかった。しかしながら、他地区のクラブの方や中学生のボランティアに元気づけられ、乗り越えられました。職員も休日に出勤したり夜昼なく活動したことは、高評価しています。もうこんなことがないよう祈ります。 利用者も同じ地区のため今年度は苦情らしい苦情は聞かなかった。今後、小さいことでも聞き逃さず管理していきたい。
(2) 施設所管課の評価
令和4年度の指定管理6施設の利用者は、43,904人、スポーツ事業は計画した11事業を実施し、延べ2,814人の参加があった。指定管理協定書及び事業計画書に基づいた施設の管理運営、スポーツ事業が実施されたと認める。 施設の維持管理について、施設・備品の不具合の早期発見、予防保全に繋げるため、定期点検を行い、安心・安全な維持管理に努めている。 令和4年8月3日からの大雨では荒川総合体育館、荒川球場、荒川テニスコートに被害が発生した。他地域の総合型地域スポーツクラブや荒川中学校の生徒の協力も得て災害復旧に尽力した。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)
今後とも適切な施設管理と親切丁寧な対応を心がけ、利用者の満足度向上を目指して施設運営にあたってもらいたい。更なる利用者増加に向けた事業展開について検討するとともに、体育施設が地域住民等に対するサービスの向上及び地域福祉の一層の増進が図られるよう取り組んでもらいたい。